

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度 九州中央自動車道地質リスク調査検討業務
業 務 概 要	・地質リスク対応方針策定 1 式 ・地質リスク情報抽出 1 式 ・地質リスク地表地質踏査 1 式 ・地質図作成 1 式 ・地質リスク解析 1 式 ・地質リスク対応検討 1 式 ・学識経験者へのヒアリング 1 式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 児玉 祐一 宮崎県延岡市大貫町 1－2 8 8 9
契 約 年 月 日	令和 8 年 6 月 2 5 日
契 約 業 者 名	基礎地盤コンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	宮崎県宮崎市日ノ出町 1 4 2－3
契 約 金 額	3 9，9 9 6，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 9，9 9 6，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折～延岡市北方町蔵田地内
業 種 区 分	地質調査業務
履 行 期 間（自）	令和 8 年 6 月 2 6 日
履 行 期 間（至）	令和 9 年 3 月 1 2 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 九州中央自動車道地質リスク調査検討業務
2. 履行場所 宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折～延岡市北方町蔵田地内
3. 契約の相手方 住 所：宮崎市日ノ出町142番地3号
会社名：基礎地盤コンサルタンツ株式会社 宮崎事務所
電 話：096-331-1400
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州中央自動車道（平底～蔵田間）において地質リスク情報の抽出と地表地質踏査を行い、その結果に基づいて地質リスク解析と対応検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|---------------|----|
| ・地質リスク対応方針策定 | 1式 |
| ・地質リスク情報抽出 | 1式 |
| ・地質リスク地表地質踏査 | 1式 |
| ・地質図作成 | 1式 |
| ・地質リスク解析 | 1式 |
| ・地質リスク対応検討 | 1式 |
| ・学識経験者へのヒアリング | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、8者から参加表明書が提出され、8者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「平底蔵田間の地域特性を踏まえた地質リスクの分析評価の留意点について」に対する技術提案についての的確性、実現性が明確に記載されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

延岡河川国道事務所 計画課長